

大学院等設置に係る設置計画履行状況報告書

1 調査対象大学院等の概要等

(1) 設置者

学校法人 電波学園

(2) 大学名

愛知工科大学大学院

(3) 大学院の位置

愛知県蒲郡市西迫町馬乗50番2

(4) 管理運営組織

職名	認可時	変更状況	備考
理事長	(カウ アム) 小川 明治 (平成17年4月15日)		
学長	(ハノ ヒシ) 早野 浩 (平成18年4月1日)	(ウダ タネ) 内田 高峰 (平成20年4月1日)	健康上の辞任
研究科長	(ハツカ ヨシ)		

(5) 調査対象研究科等の名称，定員，入学者の状況等

(5) - 調査対象研究科等の名称，定員

調査対象研究科等の 名称（学位）	認可時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 システム工学専攻 博士前期課程	2 年	7 人	14 人	基礎となる学部名等 工学部 機械システム工学科 ロボットシステム工学科 情報メディア学科

(5) - 調査対象研究科等の入学者の状況

区 分	対象年度		平均入学定員 超過率	備 考
	平成20年度	平成21年度		
A 入学定員	(7) 人	() 人		
志願者数	(2) 9	()		
受験者数	(2) 9	()		
合格者数	(2) 9	()		
B 入学者数	(1) 8	()		
入学定員超過率 B / A	1.14	()	1.14	

(5) - 調査対象研究科等の在学者の状況

区 分	対象年度		備 考
	平成20年度	平成21年度	
1年次	[0] 8	[]	
2年次	[0] 0	[]	
3年次	/	[]	
計	[0] 8	[]	

(5) - 調査対象研究科等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a / b)
平成 2 0 年度	計 [0] 0	計 [0] 8	[0 %] 0 %
	うち平成 1 9 年度入学者 0 人	うち平成 1 9 年度 0 人	
	うち平成 2 0 年度入学者 0 人	うち平成 2 0 年度 8 人	
	(主な退学理由) _____		
平成 2 1 年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成 1 9 年度入学者 人	うち平成 1 9 年度 人	
	うち平成 2 0 年度入学者 人	うち平成 2 0 年度 人	
	うち平成 2 1 年度入学者 人	うち平成 2 1 年度 人	
(主な退学理由) 			

(5) - 調査対象研究科等の名称，定員

調査対象研究科等の 名称（学位）	認可時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 システム工学専攻 博士後期課程	3 年	3 人	9 人	基礎となる学部名等 工学部 機械システム工学科 ロボットシステム工学科 情報メディア学科

(5) - 調査対象研究科等の入学者の状況

区 分	対象年度			平均入学定員 超過率	備 考
	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	(3) 人	() 人	() 人	倍	
志願者数	(1) 1	()	()		
受験者数	(1) 1	()	()		
合格者数	(1) 1	()	()		
B 入学者数	(1) 1	()	()		
入学定員超過率 B / A	() 0.33	()	()		

(5) - 調査対象研究科等の在学者の状況

区 分	対象年度			備 考
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
1年次	[0] 1	[]	[]	
2年次	[0] 0	[]	[]	
3年次	/	[]	[]	
計	[0] 1	[]	[]	

(5) - 調査対象研究科等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a / b)
平成 2 0 年度	計 [0] 0	計 [0] 1	[0 %] 0 %
	うち平成 1 9 年度入学者 0 人	うち平成 1 9 年度 0 人	
	うち平成 2 0 年度入学者 0 人	うち平成 2 0 年度 1 人	
	(主な退学理由)		
平成 2 1 年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成 1 9 年度入学者 人	うち平成 1 9 年度 人	
	うち平成 2 0 年度入学者 人	うち平成 2 0 年度 人	
	うち平成 2 1 年度入学者 人	うち平成 2 1 年度 人	
(主な退学理由)			
平成 2 2 年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成 1 9 年度入学者 人	平成 1 9 年度 人	
	うち平成 2 0 年度入学者 人	平成 2 0 年度 人	
	うち平成 2 1 年度入学者 人	平成 2 1 年度 人	
うち平成 2 2 年度入学者 人	平成 2 2 年度 人		
(主な退学理由)			

2 授業科目の概要

< 工学研究科 システム工学専攻 (前期課程) >

(1) 授業科目表

授業科目の名称	配当 年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備考	
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
精密加工学特論	未開講 +		2		1						履修希望者がいなかったため
材料力学特論	未開講 +		2			1					履修希望者がいなかったため
複合材料工学	2		2		1						開講年次 21年度からのため
機能材料工学	2		2		1						開講年次 21年度からのため
数値流体力学	1		2		1						
流体機械特論	未開講 +		2		1						履修希望者がいなかったため
熱力学特論	1		2								
自動車工学特論	2		2								開講年次 21年度からのため
メカトロニクス特論	1		2		1						
バイオメカニクス特論	2		2		1						開講年次 21年度からのため
ロボティクス特論	2		2		1						開講年次 21年度からのため
制御工学特論	1		2								
半導体物性特論	1		2		1						
レーザー工学特論	2		2		1						開講年次 21年度からのため
センサー工学特論	2		2		1						開講年次 21年度からのため
光エレクトロニクス特論	1		2		1						
回路設計工学	1		2		1						
光通信工学特論	2		2		1						開講年次 21年度からのため
コンピュータネットワーク特論	2		2		1						開講年次 21年度からのため
数理アルゴリズム論	1		2		1						
通信システム特論	1		2		1						
インテリジェントシステム論	2		2		1						開講年次 21年度からのため
メディアデザイン特論	1		2			1					
音声・音響情報処理	2		2		1						開講年次 21年度からのため
画像・映像情報処理	1		2		1						
環境移動現象論	2		2		1						開講年次 21年度からのため
環境材料工学特論	2		2		1						開講年次 21年度からのため
エネルギーシステム工学	2		2		1						開講年次 21年度からのため
環境システム特論	1	2			1						
物理化学特論	未開講 +		2		1						履修希望者がいなかったため
システム工学基礎論	1		2			1					
MOT技術論	2		2		1						開講年次 21年度からのため
情報システム特論	2		2								開講年次 21年度からのため
科学技術政策特論	1		2								
システム工学特別演習	1	2			14 13	3					開講年次 21年度からのため 教育課程の充実を図るため教員を追加 [担当 中谷一郎 (教授) 平成20年6月教員審査提出予定] 開講年次 21年度からのため
システム工学特別演習	2	2			14 13	3					
システム工学特別研究	1	4			14 13	3					
システム工学特別研究	2	4			14 13	3					
計 (38科目)		14	64	0	14 13	3	0	0	0		

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
5	33		38	5	33		38	
				[0]	[0]	[]	[0]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	精密加工学特論	2	1	選択	履修希望者がいなかったため 無
2	材料力学特論	2	1	選択	履修希望者がいなかったため 無
3	流体機械特論	2	1	選択	履修希望者がいなかったため 無
4	物理化学特論	2	1	選択	履修希望者がいなかったため 無
計(4科目)					

(4) 廃止科目

該当無し

番号	授業科目名	単位数	配当年次	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1					
2					

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

開設初年次であることから、当該科目への履修希望者がいなかったことによる未開講であるため、学生の今後の履修への影響はない。
学生全員に対し、開設中の科目であり履修希望があれば開講することを周知した。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{22 \text{ 科目 (4 科目)}}{38 \text{ 科目 (20 科目)}} = 57.89\% (20.00\%)$$

注) () 書は、平成20年度大学院開設に伴う開設初年次に係る未開講比率

< 工学研究科 システム工学専攻 (後期課程) >

(1) 授業科目表

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備考	
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
機械システム特殊研究	1		2		4						履修希望者がなかったため 開講年次21年度からのため 開講年次21年度からのため 教育課程の充実を図るため教員を追加 [担当 中谷一郎(教授) 平成20年6月教員審査提出予定] 開講年次21年度からのため 開講年次22年度からのため
機械システム特殊研究	2		2		4						
電子情報システム特殊研究	1		2		7 6						
電子情報システム特殊研究	2		2		7 6						
研究指導	1	4			11 10						
研究指導	2	4			11 10						
研究指導	3	4			11 10						
計 (7科目)		12	8	0	11 10	0	0	0	0		

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 3	科目 4	科目	科目 7	科目 3	科目 4	科目	科目 7	
				[0]	[0]	[]	[0]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	機械システム特殊研究	2	1	選択	履修希望者がいなかったため 無
2					

(4) 廃止科目

該当無し

番号	授業科目名	単位数	配当年次	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1					
2					

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

開設初年次であることから、当該科目への履修希望者がなかったことによる未開講であるため、学生の今後の履修への影響はない。
学生に対し、開講中の科目であり履修希望があれば開講することを周知した。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{5 \text{ 科目 (1 科目)}}{7 \text{ 科目 (3 科目)}} = 71.42\% (33.33\%)$$

注) ()書は、平成20年度大学院開設に伴う開設初年次に係る未開講比率

3 施設・設備の整備状況，経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	・運動場用地（うち借地6,500㎡）は、愛知工科大学自動車短期大学と共用 ・校舎敷地（うち借地3,927㎡）の共用は、なし			
	校 舎 敷 地	4 2 , 4 4 0 ㎡	0 ㎡	7 , 4 6 3 ㎡	4 9 , 9 0 3 ㎡				
	運 動 場 用 地	0 ㎡	9 , 0 0 0 ㎡	0 ㎡	9 , 0 0 0 ㎡				
	小 計	4 2 , 4 4 0 ㎡	9 , 0 0 0 ㎡	7 , 4 6 3 ㎡	5 8 , 9 0 3 ㎡				
	そ の 他	0 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	0 ㎡				
	合 計	4 2 , 4 4 0 ㎡	9 , 0 0 0 ㎡	7 , 4 6 3 ㎡	5 8 , 9 0 3 ㎡				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	愛知工科大学自動車短期大学と共用			
		2 9 , 5 7 9 ㎡ (1 8 , 5 4 4 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	6 , 2 4 5 ㎡ (6 , 2 4 5 ㎡)	3 5 , 8 2 4 ㎡ (2 4 , 7 8 9 ㎡)				
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
		4 0 室	1 室	4 2 室	6 室 (補助職員 1 人)	1 室 (補助職員 0 人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		申請研究科全体		
		工学研究科			1 6 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体	
	工学研究科	31,500〔5,150〕 (31,205〔5,115〕)	230〔 80 〕 (210〔 72 〕)	28〔 28 〕 (0〔 0 〕)	500 (491)	9,275 (9,264)	0 (0)		
	計	31,500〔5,150〕 (31,205〔5,115〕)	230〔 80 〕 (210〔 72 〕)	28〔 28 〕 (0〔 0 〕)	500 (491)	9,275 (9,264)	0 (0)		
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数		大学全体		
		1 , 2 5 3 ㎡		2 1 3 席	4 5 , 0 0 0 冊				
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要		大学全体			
		2 , 8 1 8 ㎡		野球場 1 面 テニスコート 3 面					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備を含む
		教員1人当り研究費等	300 千円	300 千円	図書購入費	1,993 4,564 千円	4,213 千円	4,213 千円	
		共同研究費等	4,000 5,000 千円	5,000千円	設備購入費	0 13,550 千円	62,600 千円	42,875 千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		博士前期課程 900千円	760 千円	千円	千円	千円	千円		
		博士後期課程 920千円	780 千円	790 千円	千円	千円	千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学経常費補助金、資産運用収入、雑収入等						

4 既設大学等の状況

大学の名称	愛知工科大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 員	収 容 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
工学部	年	人	年次 人	人		倍			
機械システム工学科	4	75	3年次 40	430	学士 (工学)	0.97	平成12年度	愛知県蒲郡市西 迫町馬乗50番 2	
ロボットシステム工学科	4	75	3年次 10	150	学士 (工学)	0.35	平成19年度		
情報メディア学科	4	75	3年次 30	150	学士 (工学)	0.50	平成19年度		
電子情報工学科	4		3年次 40	330	学士 (工学)		平成12年度		
									平成19年度 から入学定員 減25人
									平成19年度か ら学生募集停止 (3年次編入 は、平成21年 度から学生募集 停止)
大学の名称	愛知工科大学自動車短期大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 員	収 容 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
自動車工業学科	2	180		360	短期大学士 (自動車工学)	0.88	昭和62年度	愛知県蒲郡市西 迫町馬乗50番 2	

5 教員組織の状況

< 工学研究科 システム工学専攻 (前期課程) >

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	畑中 義式 (68)	平成20年4月	センサー工学特論 環境材料工学特論 システム工学特別演習 システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究						
専	教授	宮崎 保光 (67)	平成20年4月	コンピュータネットワーク特論 数理アルゴリズム論 システム工学特別演習 システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究						
専	教授	峯村 吉泰 (66)	平成20年4月	数値流体力学 流体機械特論 システム工学特別演習 システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究						
専	教授	相木 國男 (66)	平成20年4月	半導体物性特論 レーザー工学特論 システム工学特別演習 システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究						
専	教授	矢野 正孝 (65)	平成20年4月	エネルギーシステム工学 環境システム特論 システム工学特別演習 システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究						
専	教授	小沢 慎治 (64)	平成20年4月	音声・音響情報処理 画像・映像情報処理 システム工学特別演習 システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究						
専	教授	茅野 直樹 (63)	平成20年4月	光エレクトロニクス特論 光通信工学特論 システム工学特別演習 システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究						
専	教授	井上 久弘 (63)	平成20年4月	精密加工学特論 複合材料工学 システム工学特別演習 システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究						
専	教授	小塚 一宏 (62)	平成20年4月	通信システム特論 インテリジェントシステム論 システム工学特別演習 システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究						

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	今輩倍 正名 (61)	平成20年4月	機能材料工学 物理化学特論 システム工学特別演習 システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究						
専	教授	森 英利 (55)	平成20年4月	バイオメカニクス特論 環境移動現象論 システム工学特別演習 システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究	専	教授	中谷 一郎 (63)	平成20年4月	バイオメカニクス特論 システム工学特別演習 システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究	平成20年3月 森教授退職による 担当者の変更 平成20年6月 変更書提出予定
				システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究	専	教授	椎名 保顕 (60)	平成20年4月	環境移動現象論 システム工学特別演習 システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究	
専	教授	大西 正敏 (53)	平成20年4月	メカトロニクス特論 ロボティクス特論 システム工学特別演習 システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究						
専	教授	杉浦 伸明 (52)	平成20年4月	回路設計工学 MOT技術論 システム工学特別演習 システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究						
専	准教授	石川 雄二郎 (60)	平成20年4月	システム工学基礎論 システム工学特別演習 システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究						
専	准教授	山本 照美 (58)	平成20年4月	材料力学特論 システム工学特別演習 システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究		教授				平成20年4月 教授に昇格 平成20年6月 変更書提出予定
専	准教授	加藤 高明 (48)	平成20年4月	メディアデザイン特論 システム工学特別演習 システム工学特別演習 システム工学特別研究 システム工学特別研究						
兼任	講師	橋本 孝明 (62)	平成20年4月	熱力学特論						
兼任	講師	加藤 善一 (51)	平成20年4月	科学技術政策特論						
兼任	講師	大久保 陽一郎 (53)	平成20年4月	自動車工学特論						
兼任	講師	高浜 盛雄 (60)	平成20年4月	制御工学特論						
兼任	講師	相田 一夫 (60)	平成20年4月	情報システム特論						

(2) 専任教員数

認 可 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
1 2	1	1 3	0	1 1	1	1 2	0	
(1 2)	(1)	(1 3)	(0)	[1]	[0]	[1]	0	

(3) 専任教員交代の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任 (就任辞退を含む) 等の理由
1	教授	森 英利	国立大学法人教授に任用されたことによる辞職
2			

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<ul style="list-style-type: none"> ・教授の辞職に伴う当該担当授業科目については、本年度新規採用した教授(平成20年6月変更書提出予定)で担当し、開講していくこととしているので、学生の履修等への影響はなし。 ・学生全員に対し、選任教員の交代について周知済。

< 工学研究科 システム工学専攻 (後期課程) >

(1) 担当教員表

認 可 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	畑中 義式 (6 8)	平成 2 0 年 4 月	電子情報システム特殊研究 電子情報システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導						
専	教授	宮崎 保光 (6 7)	平成 2 0 年 4 月	電子情報システム特殊研究 電子情報システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導						
専	教授	峯村 吉泰 (6 6)	平成 2 0 年 4 月	機械システム特殊研究 機械システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導						
専	教授	小沢 慎治 (6 4)	平成 2 0 年 4 月	電子情報システム特殊研究 電子情報システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導						
専	教授	茅野 直樹 (6 3)	平成 2 0 年 4 月	電子情報システム特殊研究 電子情報システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導						
専	教授	井上 久弘 (6 3)	平成 2 0 年 4 月	機械システム特殊研究 機械システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導						
専	教授	小塚 一宏 (6 2)	平成 2 0 年 4 月	電子情報システム特殊研究 電子情報システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導						
専	教授	森 英利 (5 5)	平成 2 0 年 4 月	機械システム特殊研究 機械システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導	専	教授	中谷 一郎 (6 3)	平成 2 0 年 4 月	電子情報システム特殊研究 電子情報システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導	平成 2 0 年 3 月 森教授退職による 退職者の変更 平成 2 0 年 6 月 変更書提出予定
					専	教授	椎名 保顕 (6 0)	平成 2 0 年 4 月	機械システム特殊研究 機械システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導	
専	教授	大西 正敏 (5 3)	平成 2 0 年 4 月	機械システム特殊研究 機械システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導						
専	教授	杉浦 伸明 (5 2)	平成 2 0 年 4 月	電子情報システム特殊研究 電子情報システム特殊研究 研究指導 研究指導 研究指導						

(2) 専任教員数

認可時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
8	2	10	0	7	2	9	0	
(8)	(2)	(10)	(0)	[1]	[0]	[1]	0	

(3) 専任教員交代の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1	教授	森 英利	国立大学法人教授に任用されたことによる辞職
2			

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<ul style="list-style-type: none"> ・教授の辞職に伴う当該担当授業科目については、本年度新規採用した教授(平成20年6月変更書提出予定)で担当し、開講していくこととしているので、学生の履修等への影響はなし。 ・学生全員に対し、選任教員の交代について周知済。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (平成19年12月3日)	設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、学術の理論及び応用を教授研究するという大学院の目的に照らし、開設時から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。	設置計画を確実に履行できるよう大学院の諸規則を制定するとともに、図書等設備の充実を進めている所。特に院生1人1人にパソコンを貸与することとし、教育研究活動の充実を図っている。 また、院生の学費の一助となるようにするため、本学学部教育のTAとして雇用をしているところである。 なお、名古屋サテライトキャンパスについては、より交通等の至便なところへ設置場所を変更した。	<hr/>
設置計画履行状況 調 査 時 (平成20年4月1日)			
設置計画履行状況 調 査 時 (年 月 日)			

7 その他全般的事項

<工学研究科 システム工学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

認 可 時 の 計 画	変更内容・状況，今後の見通しなど
<p>サテライトキャンパス設置場所 名古屋市熱田区内 駅から徒歩10分</p>	<p>学生の修学の至便さを確保するため、 駅から徒歩3分の施設に変更 (資料添付)</p>

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 _____</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） _____</p> <p>c 委員会の審議事項等 _____</p> <p>実施状況 実施されている取組を全て記載すること。</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師等によるFD講演会 ・授業に対する学生のアンケート調査 ・教員個人活動報告書の提出 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育支援センター主催で外部講師招聘による講演 ・全学生を対象としたアンケート調査 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年2回のFD講演会 全教員の参加 <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 _____</p>

(3) 自己点検・評価等に関する事項

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

開設初年度であるものの、ほぼ定数を確保。また社会人も入学し、再教育の機会を与える場としての目的も達成されつつある。

自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成23年10月1日 公表予定

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を刊行し、近隣企業、工学系大学院及び希望があった学生に各1冊を配布予定
- ・大学ホームページ上に公開予定

認証評価を受ける計画

学年進行終了後評価機関の評価を受けるべく、検討中

(4) 情報提供に関する事項

設置認可申請書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (20 年 6 月 30 日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置認可申請書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.aut.ac.jp/about/>)

設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (20 年 6 月 30 日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.aut.ac.jp/about/>)